



おじいちゃん おばあちゃん 大好き!

栄養保育所 敬老の日のつどい



海陽町議会だより

9月定例会

発行 徳島県海陽町議会 TEL (0884) 73-4164
編集 広報編集特別委員会 E-mail gikai@kaiyo-town.jp



Vol. **50** (2018.11)

おもな内容

決算認定	2P
行政報告	12P
一般質問	13P

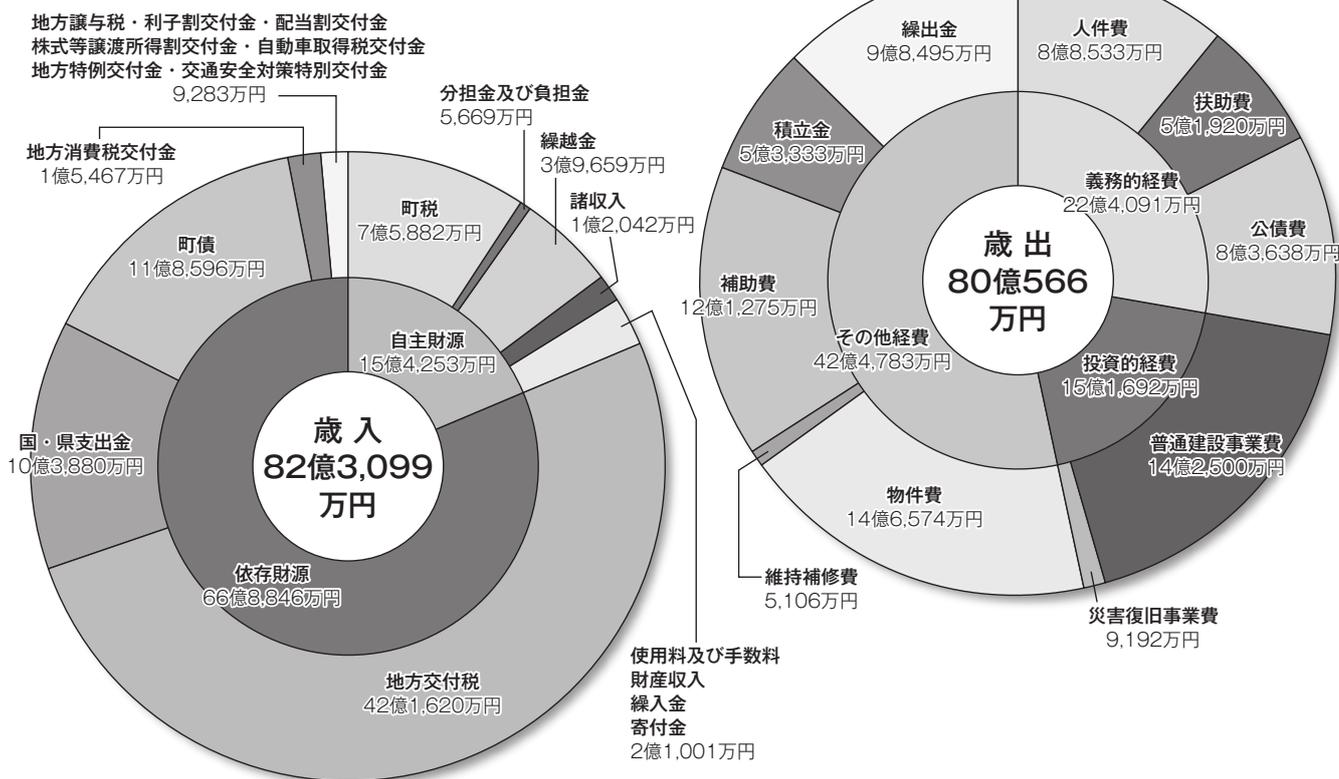
平成29年度

決算認定

さらに効率的な
財政運営へ

平成29年度一般会計、特別会計などの歳入歳出決算認定の議案が提出され、私たちが納めた税金や、国・県からの補助金がどのように使われたかを慎重に審査した結果、すべて原案のとおり認定しました。

平成29年度一般会計 歳入・歳出決算の内訳



目的別 歳出

歳出総額



80億566万円

議会費

議会の運営など。



6,964万円
(0.87%)

総務費

役場の管理運営・財産管理・地域振興対策など。



11億2,513万円
(14.05%)

民生費

社会福祉や生活扶助など。



17億5,535万円
(21.93%)

衛生費

保健衛生、ごみの清掃、し尿処理など。



7億1,244万円
(8.90%)

農林水産業費

農業・林業・水産業の振興など。



4億4,931万円
(5.61%)

商工費

商業・工業の振興など。



2億1,246万円
(2.65%)

土木費

道路・橋の建設、維持管理など。



7億6,110万円
(9.51%)

消防費

消防・水防・防災対策など。



4億3,496万円
(5.43%)

教育費

教育・文化・スポーツ施設の充実など。



10億2,261万円
(12.77%)

災害復旧費

インフラ、ライフラインなどの復旧。



9,295万円
(1.16%)

公債費

償還（借金返済）など。



8億3,638万円
(10.45%)

諸支出金

寄付金、基金積立など。



5億3,333万円
(6.66%)

(※金額はすべて千円以下を四捨五入しています。)

決

算

認

定

平成29年度
一般会計

80億円の使い道

海陽学校給食センター新築事業に4億138万円など

当

年度の歳入総額は、82億3099

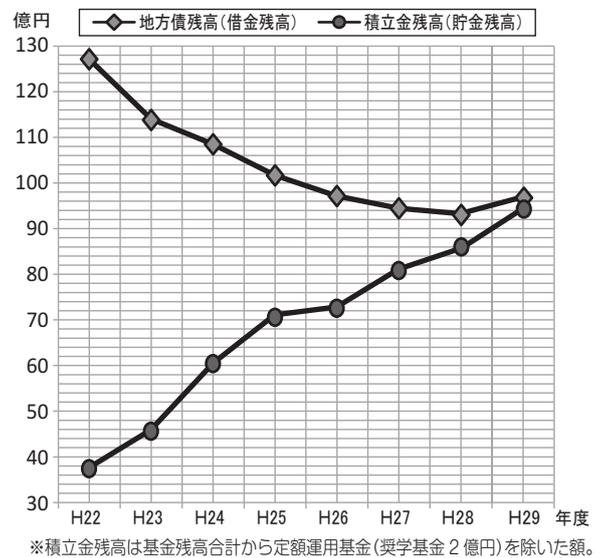
万円で前年度と比べて3億845万円の減少となっており、科目別に見ると増加したのは「町債」・「繰越金」・「使用料及び手数料」等、減少したのは、「地方交付税」・「県支出金」・「諸収入」等である。

今後の課題として、合併市町村に係る地方交付税算定方法の特例による増加（平成29年度2億7000万円）が、平成32年度までに段階的に減少し、平成33年度算定から新町一本算定となる。また、合併特例債の発行可能期限は平成32年度からさらに5年間延長され平成37年度までとなっているが、義務的経費削減にも限度があるので、そのことを踏まえて、一層の財政基盤強化に取り組まれない。

基金残高一覧表

普通会計	財政調整基金	35億9,981万円
	減債基金	18億5,089万円
	特定施設振興調整基金	3億9,944万円
	鉄道経営安定基金	3億2,080万円
	地域福祉基金	2億7,390万円
	子どもあゆみ基金	8億3,231万円
	千年のいのちを守るまちづくり基金	13億6,197万円
	その他基金(普通会計)	1億1,995万円
特別会計	国民健康保険財政調整基金	2億166万円
	国民健康保険突喰診療所財政調整基金	1億7,015万円
	その他基金(特別会計)	1億5,457万円
定額運用基金	奨学金基金	2億円
合	計	94億8,545万円

町の借金と貯金の推移



一般会計・特別会計

(単位: 万円)

会計別	歳入	歳出	差引
一般会計	82億3,099	80億566	2億2,533
国民健康保険特別会計	17億4,570	17億3,736	834
後期高齢者医療特別会計	1億8,139	1億7,817	322
介護保険特別会計	15億5,858	15億1,597	4,261
浅川公共下水道事業特別会計	5,534	5,292	242
海部公共下水道事業特別会計	7,549	7,077	472
突喰公共下水道事業特別会計	1億8,440	1億7,633	807
神野農業集落排水事業特別会計	1,112	988	124
川西農業集落排水事業特別会計	2,637	2,384	253
日比原農業集落排水事業特別会計	1,059	860	199
漁業集落排水事業特別会計	1,501	1,288	213
川西簡易水道事業特別会計	8,249	5,503	2,746
海部簡易水道事業特別会計	7,164	6,331	833
中里簡易水道事業特別会計	2,533	2,398	135
川上簡易水道事業特別会計	5,208	4,242	966
鉄道経営安定基金特別会計	4億182	4億182	0
突喰診療所事業会計	1億1,413	6,843	4,570

財政調整基金とは

財源に余裕がある年に積み立て、不足する年に取り崩すことで財源を調整し、計画的な財政運営を行うための貯金。



事業は順調！ 地震・津波対策を計画的に！

幅広い改善が 強く求められる！

平成29年度上水道事業会計

事業収益	1億2,662万円 (+212万円 対前年)
事業費用	1億763万円 (-5万円 対前年)
純利益	1,899万円

事

事業は順調に推移しているが、昨年度と比較し給水収益が20万円の減少となっている。この要因は、人口減少とともに給水人口が減少しているためと思われる。

防災面から見ると、災害時に備え緊急用大型給水タンク2基、小型給水タンク10基、緊急用浄水装置4台を保有しているが、南海トラフ巨大地震等に備え、水道管の耐震化などさらなる施策が必要であり、地震・津波対策を計画的に講じることが重要であると考ええる。

平成32年度には、簡易水道事業との統合も予定しており、今後さらなる財政の健全化が必要とされるが、現在策定中の経営戦略において実態を的確に把握し、統合後の水道事業運営が適正かつ公平・健全に行われることを望むものである。



計画的に進む水道工事

平成29年度海南病院事業会計

事業収益	4億8,728万円 (-1,806万円 対前年)
事業費用	5億2,921万円 (-187万円 対前年)
純損失	4,193万円

一

一般会計からの繰入金が2億4000万円あるが、上記の赤字となっている。過去に3年続いた3億円を超える繰入金減少しているが、これは資本勘定繰入の減少によるものであり収益勘定繰入は改善されていない。

主な要因としては、地域包括ケア病床の導入等により収益率は改善を見たが、入院患者数・外来患者数とも減少しており、医業収入に占める職員給与比率は127.8%であり、早急な改善が必要となる数値となっている。

今後、医師の安定確保は最重要課題であるが、現状を認識のうえ、全職員の意識改革が必要である。地域包括医療の拠点としての役割を強く自覚し、医療の質や各種サービスの向上など幅広い改善に取り組み、住民に必要とされる病院となることが強く求められる。



町営バスも巡回する海南病院

○ 海部郡議員研修会



【DMO四国の右下観光局の現状と課題について】 H30.10.2

○ 海陽・東洋町議会意見交換会



【体験型修学旅行の受け入れについて】 H30.7.20

○ 四国地区町村議会研修会



【自治功労者表彰と講演会】 H30.10.18

○ 町村議会広報研修会



【文章の作り方・デザインを良くするヒント】 H30.10.9

- | | | | | | |
|--|------------------|--|------------------|--|------------------|
| <p>26日 四国四県町村長・議長大会（徳島市）</p> <p>26日 暴力排除連絡協議会総会</p> <p>18日 議会広報編集特別委員会</p> <p>16日 海陽町敬老会</p> <p>14日 第3回定例会（3日目）</p> <p>13日 第3回定例会（2日目）</p> <p>11日 総務産業建設常任委員会</p> <p>10日 議会運営委員会</p> <p>10日 文教厚生常任委員会</p> <p>10日 第3回定例会（1日目）</p> <p>6日 暴力追放徳島県民大会</p> <p>5日 海部郡防犯連合会総会</p> <p>3日 議会運営委員会・全員協議会</p> | <p>9月</p> | <p>29日 海部郡衛生処理組合全員協議会</p> <p>27日 自治振興セミナー</p> <p>10日 四国横断線改良促進期成同盟会総会</p> <p>9日 同盟会総会</p> <p>8日 南部地区四国横断自動車道建設促進期成同盟会総会</p> <p>8日 徳島県町村議員研修会</p> <p>3日 徳島県町村議長会定例会</p> | <p>8月</p> | <p>20日 東洋町議会との意見交換会（東洋町）</p> <p>18日 議会広報編集特別委員会</p> <p>13日 四国新幹線整備促進東京大会（東京）</p> <p>6日 議会広報編集特別委員会</p> | <p>7月</p> |
|--|------------------|--|------------------|--|------------------|

議会のびんじり

7月1日から
9月30日まで

海陽町議会では、総務産業建設・文教厚生
2常任委員会を設置しています。
所管の議案について9月10日、11日に開催さ
れた各常任委員会で慎重に調査をしました。

総務産業建設常任委員会

エ アードームの実証事業

委員長 小山 慎

9月11日開会。

まず、危機管理課より
台風20号・21号被害にお
いて、10件の被害状況報
告があった。

その後、本定例会提出
議案の所管の部分につ
いて説明を受けた。

平成29年度の決算の認
定については、一般会

計の総額は、歳入82億
3099万円、歳出80億
565万円。実質収支額
1億9790万円である。
平成29年度地方債現在
高67億4405万円、積立
基金現在高87億5907
万円、経常収支比率80・

監視システムを整備し、
水道の安定供給を図って
いる状況である。

平成29年度町道海南柿
谷線・神野橋上部製作工
事変更請負契約について
は、橋桁の運搬費として
61万円の増額。

平成30年度町道海南
柿谷線・神野橋上部架
設工事請負契約につい
ては、橋桁の設置工事で
1億2398万円である。

平成30年度一般会計
補正予算は、歳入歳出
それぞれ3億1930万
円を追加し、総額76億
2572万円とするもの。

総務費の主なものは、
旧穴喰庁舎横ブロック塀
改修工事費460万円、
ふるさと納税システム導
入業務委託料200万円。

農林水産業費の主なも
のは、伊勢田川大堰修繕
工事でゴム袋体応急修理
やポンプ取替に800万
円。林道に係る橋梁点
検業務委託料(45橋)
1000万円。

商工費の主なものは町
の宝物発掘アンケート調

査を、昭和女子大学に委
託料として50万円。観光
施設管理費のうち、遊遊
N A S A客室手すり取替
等に280万円。ホテル
リビエラしきい浴槽ろ
過装置ろ材入替に310
万円。同じく、大規模改
修計画の5ヶ年の1年目
として設計委託料520
万円。

土木費の主なものは、
ブロック塀等撤去事業補
助金120万円。町道伊
勢田線道路舗装工事(継
続事業)1000万円。
穴喰地区日比原西排水
路改良工事(継続事業)
550万円。まぜのおか
経営改善に向けた調査実
証事業1716万円のう
ち、エアードームのリー
スによる実証事業関連に
814万円を計上。

消防費の主なものは、
竹ヶ島高台避難路階段修
繕173万円。浅川・高
島地区等避難路整備工事
600万円。とくしまゼ
ロ作戦緊急対策事業とし
て、海南病院に災害用
エアートント1台購入

225万円。
災害復旧費は、今年7
月2日から7月8日にか
けての台風7号及び豪雨
災害に関連する林道施
設災害復旧事業で、林
道笹無谷線・石吹越線
に1380万円。公共
土木施設災害復旧事業
で、町道平井1号線・普
通河川シンサイ谷川に

3100万円。
平成30年度海部簡易水
道事業特別会計補正予算
は、耐用年数を経過した
水道メーターを購入する
もので、歳入歳出それぞ
れ50万円を追加し、総額
5637万円とするもの。
他にも様々な協議が行
われたが、概要は以上の
とおりで閉会した。

エアードーム実証予定地(ピクニック公園)



エアードーム実証予定地(ピクニック公園)

施設をきれいにします 町有施設改修費 1344万円

- ・船津キャンプ場
(管理棟屋根修繕) **100**万円
- ・ホテルリエラしきい
(大規模改修工事設計費) **520**万円
(浴槽ろ過装置修繕) **310**万円
- ・若松清流の駅
(トイレ浄化槽修繕) **134**万円
- ・遊遊NASA
(客室手すり等修繕) **280**万円

道・川の安全のため

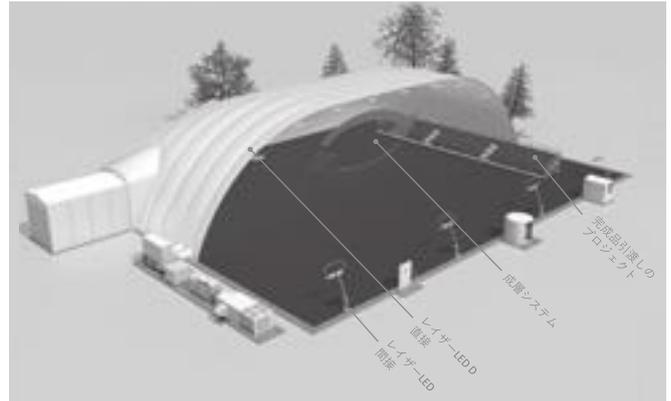


笹無池ヶ谷線の被災全景

災害復旧費 4480万円

- ・町道平井1号線
(延長=10m 擁壁工) **2580**万円
- ・シンサイ谷川
(延長=25m 護岸復旧工) **520**万円
- ・林道笹無池ヶ谷線
(延長=22m 法面保護工 384㎡) **620**万円
- ・林道石吹越線
(延長=19m 法面保護工 523㎡) **760**万円

有効活用するために



エアードームのイメージイラスト

ま ぜのおかを夏場だけでなく、年間を通して収益性のある施設へと転換するため、ピクニック公園にエアードームをリリースで設置し、イベントの実施などにより効果検証を行います。

2780万円

まぜのおかの改善に向けた調査実証事業

もしもの時の安全のため



危険性のあるブロック塀

ブ ロック塀等の倒壊による災害防止のため、撤去をする方に補助金を交付します。

ブロック塀等撤去事業補助金
120万円

文教厚生常任委員会

施設跡地の有効利用

委員長 原 ひろみ

9月10日開会。

平成29年度の決算認定について、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計の3つの決算報告を受けた。

民生費は21.9%で17億5534万円。国保加入世帯は1732世帯で人口比率28.9%。全体で国保収納状況は79.7%。不納欠損額は754万円。委員から欠損金額が増えないように徴収努力に努めてほしいとの意見が出た。

宍喰診療所の医療費の減少は医薬分業に変更したためであり、1176万円の黒字決算であった。

介護保険特別会計決算は歳入15億5858万円、

歳出15億1596万円。

要介護1・2は1600人で

3人減、要介護3～5は

289人で26人減。医療

費削減のためにも健康寿

命を延ばす努力が必要。

次に海南病院事業会計

決算の報告を受けた。医

業収益は2億7419万

円、医業外収益は2億

1309万円で総額4億

8728万円。費用総

額は5億2921万円

で4193万円の赤字

決算。医業費用の主な

ものは職員給与費3億

5035万円で対前年度

比337万円増額の主な

理由は、臨時看護師の賃

金や作業療法士の採用に

よるものである。地域包

括ケア病床の導入により

収益率は改善しているが

入院・外来とも患者数が

減少しており、病床利用

率は42.8%、一般会

計からの繰入金金は2億

4000万円である。委員から看護師の数は現状のまま必要なのか、退職者の補充はあるのかとの問いに、病床数により必要。現在包括ケア病床を

いれているので13.. 1にしているとの回答であった。今後医師不足の解消と、特徴ある病院改革が必要との意見に、訪問リハビリ、訪問看護

や包括ケア病床の状況も見ながら検討したいとの回答があった。

人事案件では人権擁護委員候補者推薦が1件あった。

一般会計補正予算の協



買い替え予定のX線撮影装置と心電計（海南病院）

議を行った。

民生費418万円の主

なもの、地域子育て支

援拠点事業の設計委託料

60万円。こどもあゆみ事

業レンタル備品購入費

59万円。宍喰保育所フェ

ンス工事36万円。

衛生費460万円の

主なものは塵芥処理費

330万円。委員から委

託の方法と業者数との

問いに、今まで旧地区の

対応は旧地区の業者でし

ているので地元業者にあ

たったが、対応できるの

は1社のみであった。台

風が控えており緊急を要

するので1社と随意契約

で行うとの回答があった。

3ヶ所の処理なので、町

内から3社に契約をした

方が早急に終わるのでは

ないのかとの意見も出た。

各委員に意見を求めた結

果、早急にするためにも

3社に発注するほうに賛

成多数であった。町長か

らは他の議員の意見も参

考にして、随意契約の仕

方を再検討するとの答弁

があった。

教育費の補正予算は

1億4665万円で、そ

の主なものは小中学校エ

アコン整備設計委託料

648万円。海部地区ス

クールバス車庫新築工事

3400万円。海南学校

給食センター解体工事と

外構工事3010万円、

宍喰小学校体育館屋根等

改修工事5000万円。

海陽中学校電動吊り上げ

式バスケットゴール工事

670万円。海南文化館

屋根修繕370万円。宍

喰給食センター真空冷

却機購入270万円。プ

ロック塀撤去・フェンス

設置工事4施設861万

円。

国民健康保険特別会計

補正予算は、海南病院医

療機器購入費に252万

円などであった。

海南病院事業会計補正

予算は、白衣23人分（3

着）購入費50万円。CT

保守点検費70万円。医療

機器購入費862万円で

あった。

概要は以上で委員会を

閉会した。

安心して運動するために



宍喰小学校体育館

築 後30年が経過し、老朽化により雨漏りが発生していたので、本格的に改修します。

5034万円
改修事業
宍喰小学校体育館屋根等

遊休地を活用します



海部東保育所跡地

旧 海部東保育所跡地に、海部地区スクールバスや給食車等の車庫を新築します。残りの土地は海部小学校等の駐車場として整備し、跡地を有効活用するものです。

3568万円
車庫整備事業
海部地区スクールバス等

来 年度に向け、小学校3校・中学校2校のエアコン整備に係る基本設計、実施設計を行います。



快適な教育環境のために

小中学校エアコン整備事業 648万円

親子の交流の場



海部庁舎3階の廊下

海 部庁舎3階に乳幼児やその保護者が交流を行う場所を開設し、子育ての相談や情報の提供、助言や援助を行うため、施設改修の設計費です。

60万円
改修事業
子育て支援拠点施設

解体し有効利用



旧給食センター

新 しい給食センター完成に伴い、海南小学校横の旧給食センターを解体します。跡地に駐車場の整備を行います。

3010万円
解体事業
海南給食センター

協議会での
議案審議

決算の認定について

Q1. 海南病院事業会計



長岡議員

病院をどう立て直す
のが優先課題である。
町民の中には終末医療をやっ
てほしいという声もある。45
床のベッド数を抱えて続け
て行くのか。内容を見直す
のか。

三浦町長

老後も安心して住める医療の確保
という点から、内部で検討していき
たい。
常勤の医師確保に向けても動いて
いる。

一般会計補正予算(第2号)

Q2. 学校管理費工事請負費
〔8614万円〕



小山議員

海南小学校・海南子ども
館のブロック塀を撤去し、
フェンスに変える工事が。

島田副町長

415カ所の町有施設を点検し、8
施設で既存不適であった。このため、
7施設について除去の上、フェンスを
新設する。

Q3. 津波対策費備品購入費
〔225万円〕



原議員

エアータントの大きさは
どれくらいで何人用か。
何基買い、どこに設置す
るのか。

佐藤危機管理課長

エアータントは、4m×4m、高さ
2.8mで10人入れるほどの大きさ。1
基購入し、海南病院で管理する。傷病
の手当や待合などで使用する。

Q4. 一般管理費業務委託料
〔500万円〕



見吉議員

500万円のうち、ふ
るさと納税で200万円
の業務委託料はという
ものか。ふるさと納税課を作るとい
う発言もあったが計画はあるのか。

片田参事

ふるさと納税管理システムの導入経
費。この導入により、事務の効率化を
図り、確認漏れ等も無くなる。

町長

スムーズに職員が動きやすいよう4
月から課の設置も視野に入れ取り組
んでいきたい。

第3回定例会

議案の審議

平成30年第3回定例会は、9月10日開会、町長より10議案が提出され、審議の結果原案どおり認定・可決・同意し、9月14日閉会した。

認定関係

決算の認定について……詳細について、P2～P4参照

契約関係

- 平成29年度町道海南柿谷線・神野橋上部製作工事変更申請負契約について
変更前契約額 9803万円
変更後契約額 9864万円
- 平成30年度町道海南柿谷線・神野橋上部架設工事請負契約について
契約金額 1億2398万円
契約相手 平岡産業(株)

工 期 議決日の翌日～平成31年3月31日

予算関係

- 平成30年度一般会計補正予算(第2号) 3億1931万円↑
- 平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 2162万円↑
- 平成30年度介護保険特別会計補正予算(第1号) 4087万円↑
- 平成30年度海部簡易水道特別会計補正予算(第2号) 50万円↑
- 平成30年度海南病院事業会計補正予算(第1号) 862万円↑
- 平成30年度海陽町一般会計補正予算(第3号) 275万円↑

人事関係

- 人権擁護委員候補者の推薦について

注釈
↑ 増額
↓ 減額

9月補正予算後の 歳入歳出予算

歳入	9月補正	補正後	増減率
町 税	0	6億5,854万1千円	8.6
地方譲与税	0	5,800万円	0.8
利子割交付金	0	100万円	0.0
配当割交付金	0	370万円	0.1
株式等譲渡所得割交付金	0	400万円	0.1
地方消費税交付金	0	1億2,430万円	1.6
自動車取得税交付金	0	1,030万円	0.1
地方特例交付金	0	80万円	0.0
地方交付税	8,114万円	36億338万9千円	47.2
交通安全対策特別交付金	0	90万円	0.0
分担金・負担金	22万5千円	6,335万4千円	0.8
使用料・手数料	0	6,269万2千円	0.8
国庫支出金	3,124万2千円	5億6,911万1千円	7.5
県支出金	2,036万3千円	6億5,626万5千円	8.6
財産収入	0	4,463万7千円	0.6
寄附金	0	70万円	0.0
繰入金	578万8千円	6億5,997万4千円	8.7
繰越金	0	1億1,522万6千円	1.5
諸収入	758万円	5,956万6千円	0.8
町 債	1億7,571万7千円	9億3,201万7千円	12.2
合 計	3億2,205万5千円	76億2,847万2千円	100.0

歳出	9月補正	補正後	増減率
議会費	0	7,042万3千円	0.9
総務費	1,666万9千円	10億5,872万8千円	13.9
民生費	418万8千円	16億8,210万6千円	22.1
衛生費	460万8千円	7億6,452万円	10.0
農林水産業費	2,617万8千円	7億1,485万8千円	9.4
商工費	1,869万円	1億6,262万3千円	2.1
土木費	4,976万7千円	10億3,365万6千円	13.2
消防費	1,010万5千円	5億3,303万9千円	7.0
教育費	1億4,705万円	7億3,711万9千円	9.7
災害復旧費	4,480万円	1億700万円	1.4
公債費	0	7億8,172万2千円	10.2
諸支出金	0	339万5千円	0.0
予備費	0	928万3千円	0.1
合 計	3億2,205万5千円	76億2,847万2千円	100.0

人権擁護委員候補者

大里字松原
辻 芳昭 氏



任期満了に伴う候補者の推薦について
適任と認めました。

※ 任期は平成31年1月1日から3年間

祝

四国地区町村議会議長会 自治功労者表彰



高畠 武夫 議員
議員在籍19年以上

新たなまちづくりに向けて

町長 三浦 茂貴

今回の豪雨、並びに地震で被災された皆さまに、心からお見舞い申し上げます。



敬老会での挨拶 (H30.9.16)

本町も雨、波、風による多数の被害を受けたが幸い人命に関わるような大きな被害は確認されていない。今後は早急な復旧対策に努めてまいりたい。被災地への支援活動については、岡山県総社市へ職員4人、愛媛県宇和島市に職員2人を派遣した。

次に皇太子殿下がご来町した件では、突然の交通規制など、町民の皆様にはご協力をいただき本当に感謝している。明るい話題として、今後も語り継いでいただければ幸いである。

「すみよいまちの実現」

大阪北部地震を受け、危険ブロック塀の除去とフェンスの新設を計上した。加えて、道路沿いにある民間のブロック塀も、危険と判断されれば撤去を支援する制度も創設する。

海部道路については、都市計画に関する説明会

が開催され、素案の閲覧も行われている。今後も要望活動を続け、年内の都市計画決定と次年度の新規事業化に向けて取り組んでいく。

「にぎわうまちの実現」

徳島国際映画祭の参加を目指し、海陽町の輻浦でシヨートムービー「クジラの骨」の撮影が9月14日からスタートした。海陽町がどのように描かれるのか、今からとても楽しみである。

第11回海部川風流マラソンは、10月1日よりエントリーを開始する。今回は12月2日に町民向けにマラソン講習会も計画している。

D M V 導入事業は、甲浦駅における線路と道路の接続施設の整備について10月1日に実施した。

大切な友人が来れば連れていく町の宝物掘り起こしは、9月18日から昭

和女子大の学生が主体となり、町民にアンケート調査を実施した。ご協力いただいた方ありがとうございました。

きゅうりタウン関係では、昨年10月22日の台風21号において被害を受けた5戸の農家について、現在10月末のハウス再建に向けて工事に着手している。

「はぐくむまちの実現」

猛暑対策による小中学校のエアコン設置は、費用対効果も考えた中で進めていきたい。併せて、設置後の有効活用に向けても、教育委員会において検討を進めたい。

海南病院では、常勤の医師の確保ということで徳大から若手医師を派遣していただける方向で進めている。また、新たな常勤医師の確保についても動いていきたい。

「健全な行財政運営」平成30年度の職員採用は、今回より年齢制限を59歳にした。今後は年齢に関係なく良い人材に役場を選んでいただけるように考えていきたい。

職員の接遇は、高いレベルで対応に差がなく、住民に満足していただけるように研修を実施する。

ふるさと納税は、新聞報道でもあったように返礼品3割という枠内で、できる限りの努力をして寄付金の増額を目指していく。

ませのおか及び漁火は、まず経営改善に向けた調査を行い、黒字経営に向けて改革していく。国の地方創生交付金を活用して、ませのおか周辺施設の集客及び、売り上げ増を目指すため、エアードームの導入に向けた実証事業を行う。

県が第2子の保育料無料化をするが町としては



西山 幹男 議員

〈町長〉町も無料化に向けて早急に準備する

問 徳島県議会において保育料無料化を第2子まで拡大し取り組みを進めると新聞報道があった。

答 県の支援を受けて本町が第2子の無料化に取り組んだ場合、対象は何人で財源はいくらになるのか。

問 中野福祉課長 対象者は保育所で20人、幼稚園で4人。県から半額助成があれば年間約170万円の負担となる。

答 三浦町長 本町は県内の自治体でも一番早く、子どもあゆみ条例を制定して少子化対策に取り組んできた。過去に事業の持続性と費用対効果を考えた結果、断念した経緯がある。今回の県の支援は大き

く、町も無料化に向けて早急に制度設計を行う。

問 本町で、まだ入所していない対象者は何人いるのか。広域入所者の対応は可能か。保育士不足解消に向け、今後どのように取り組んでいくのか。

答 福祉課長 入所していない対象者はいない。県が実施する支援事業なので、ほとんどの市町村で実施されることが予想され、他町から入所を希望される方など、ほとんどいないと想定される。

問 保育士確保は難しいのが現状だが、県と連携し子育て支援研修を実施して、保育士でなくともお手伝いいただける補助

員の育成に力を入れ、保育士不足の一助を担えればと考えている。

答 町長 保育士の確保・補助員の育成に努め、しっかりと準備していきたい。

問 子育て支援研修には何人が通っているのか。

答 福祉課長 基本研修では17人が参加している。



運動会の練習をする海南保育所

帰郷型奨学金はいつ導入するのか

〈町長〉まずは制度設計を構築したい

増えることが予想されるので、給付者の選定方法は厳選にする必要がある。免除する奨学金の種類、その後の返済方法など、しっかりと制度設計を構築していく必要がある。

問 奨学金制度は重要な教育施策である。帰郷型奨学金制度を導入することで、教育的観点からどのような効果があるのか。

答 三浦教育長 帰郷型奨学金は学生が学びたい大学を選択し、安心して学ぶ機会を得る制度として有効である。また卒業後は海陽町で自己実現を図り、地域に貢献するといった明確な目標を持って進学できる利点もある。本制度により、進学を諦めている学生の後押しをし、町を担う人材育成や定住者が増加することで、海陽町に経済的・社会的にも良い影響を与える効果が期待される。

問 人材不足の昨今において、生産世代増も過疎地域では重要課題となる。帰郷型奨学金は、いつ、どのような形で導入しようと考えているのか。

答 町長 人材不足の解消という観点からも非常に重要な施策である。奨学金の免除をするととなると希望者が

一般質問

問

国道55号路側帯歩道の雑草が危険な状態



叶岡 徹 議員

〈危機管理課長〉

早急に対応してもらおうよう国へ要望する



雑草で危険なカルト坂（国道55号）

問 55号の管理は日和佐国道事務所が管理しているが、交通安全上、雑草により危険な箇所がある。町としてどのように取り組んでいるのか。緊急を要する問題であるが、国道事務所にどのよう要望しているのか。

答 佐藤危機管理課長 現場確認をして国へ状況を説明し、早急に対応してもらおうよう要望した

い。国道事務所は6月に草刈りを実施したようだが、タイムリーな管理をしてもらうように、さら要望していきたい。

問 町民が国道事務所へ草刈りをお願いすると、予算が無いとの返事であった。危険な状況を放置しておくわけにはいかないと思うが。

答 危機管理課長 海部郡の交通安全協会などの会議の中で議題として話していきたい。

問 国道の浅川カルト坂、南から北に向かう道路は、非常に危険な状況にあるので早急に対応してほしい。また町内会等で草刈りをする場合は、交通安全対策上、危険なので町が協力してはどうか。

答 三浦町長 必要とあらば安全対策会議を開いて対応したい。補助も考えながら地域管理も検討したい。

問 牟岐道路完成記念碑（大砂海岸）付近の雑草も、来町された方々に見苦しい

答 町長 昨年に町の有志が草刈りをしてくださった。整備できるところは国と相談しながら前向きに取り組みたい。



雑草に囲まれた記念碑（大砂）

状況にあるので、美観を損なわないよう雑草を刈ればどうか。

ゴミ集積場の看板が消えている

〈保健環境課長〉作成し設置する

問 各地区にゴミ集積場があるが、周知項目が消えているところがある。町民に分かるようにしたい。ただきたい。

答 長江保健環境課長 現在、消えている場所の看板を作っている最中であり、出来次第、設置する。

新人職場訓練等をしているか

〈総務課長〉日々の職員同士の対話や指導が人材育成に効果がある

答 総務課長 独自の訓練ではないが、県内市町村合同で新人研修を行っている。研修も大事であるが日々の職員同士の対話や指導が人材育成には効果があると考え。

各課の同僚から役場の業務説明を行ったり、職場体験に来た中学生と一緒にまちづくりについてワークショップを行うなど、視点を変えた経験を積んでいくようにしている。

問 本町の新人の方々には優秀な人ばかりであるが、まだ町民の方に対して挨拶ができない人が見受けられる。町職員の仕事の始まりは「おはよう」「こんにちは」と言えるようにしなければならぬと思うが。

答 浦川総務課長 上司からの指導、教育等の機会や経験を重ねて住民から信頼される職員に成長させていきたい。

問 全市町村の新人訓練は分かるが、本町独自の訓練をして町民の方々に愛される職員として、上司も指導するようにしてほしい。

般

質

問



東久博 議員

担い手対策は

〈町長〉地元産業の活性化に努めたい

業雇用者数の増へ、目標に向けて取り組んでいる。水産業では、海陽町の水産物のブランド化に務めている。一次産業従事者や各企業に、ふるさと納税を通じて販売のノウハウを学んでもらう。また、地元産業の活性化に向けて努めてまいりたい。

問 一次産業を中心とした産業分野育成の具体策と、担い手問題に対しての対策は。

答 三浦町長

農業では土地利用型作物の推進をし、耕作放棄地の増加を抑制する。また定年退職者の収入確保に繋げたい。林業では平成28年に海部地域森の活用総合計画を策定し、木材生産量の増と林



海陽町水産物ブランド検討会議の様子

障がい者雇用は

〈総務課長〉
雇用率2.46%

問 島田副町長
③どのような業務に従事することが可能

答 海陽町職員募集について。①障がい者雇用率は。②募集、採用時、採用後の配慮について。③今後、他の障がい種別の方の募集、受け入れはあるのか。④今回募集職種「建築」の趣旨、労働条件について。⑤年齢資格要件に関し、現職員との給与、業務量等で整合性はとれるのか。

答 町長
④施設の修繕が増加しているが受注者主導となりがねないため、建築専門の職員を採用することが町益に繋がる。⑤規則に基づき、職員の職務に経験が役立つと認められる年数で調整する。

か制度設計をする必要がある。

飲料水供給施設の管理は

〈上下水道課長〉
修繕は補助対象

問 中山間部には地元管理の飲料水供給施設として20ヶ所の砂ろ過式の施設があるが、砂の量が減ってきている。人口減少や少子高齢化により集落の機能低下が起こっており、管理が大変厳しい状況と

答 村本上下水道課長
基本、地元管理だが、修繕は町の補助金交付等基本方針に基づき、修繕費の2分の1の補助対象であると考える。調査・現状把握は、地元組合と連絡を取り、必要であれば調査をしたい。

請願の その後の対応は

〈建設課長〉
県による
護岸工事などを実施

問 地区によっては未整備地区があるが、今後新設は可能か。

答 上下水道課長
地元負担が高額になると予想され、新設はなかなか難しいと考える。

答 黒木建設課長
平成29年3月定例会で採択され、3月28日に南部総合県民局県土整備部、7月26日に県庁へ要望活動を行った。県は29年度は大里川の河川護岸工事、善蔵川の河川護岸工事、河川内の除草・排水機場の点検および修繕を行うとしている。30年度は善蔵川・西の沢川の堆積土砂の撤去・除草を予定している。

問 平成29年3月1日に四方原地区・大里前田地区・多良地区から、河川氾濫防止に対する請願書が提出されているが、その後の経緯と、町としての今後の対応は。

答 限られた財源の中、いつ起こるか分からない災害に対し、投資が無駄遣いか厳しい選択ではあるが、町民の安心安全な生活のために、リスク管理を前向きに検討してほしい。

般 質 問



原 ひろみ 議員

問 本年いつ譲与され、使用できるのはいつか。その金額は。いつ頃まで続くのか。町の具体的事業計画はできているのか。

答 横産業観光課長 31年9月と32年3月に交付される見込み。

森林環境譲与税の用途は何か

〈産業観光課長〉

森林整備促進の意向・現況調査をする

問 林業就労者不足解消対策はあるのか。後継者

答 産業観光課長 必要に応じて森林整備のための施業や売却など、個別に対応していきたい。町が民有林を購入する計画はないが、災害防止や水源涵養など必要性があれば、購入も検討する。

問 森林所有者の高齢化や管理不能森林の増加で、売却や寄付の増加への対策はあるのか。町の民有林購入計画はあるのか。あれば町有化等推進委員会は設立しないのか。

答 産業観光課長 交付額は、試算で31年度からは3256万円、段階的に増額し、最終の45年度からは1億990万円となる見込み。恒久的な税となる予定なので毎年交付される。計画は森林整備の促進に向けた取り組みを行うための意向・現況調査について財源を充てたい。

問 林業就労者不足解消対策はあるのか。後継者

答 産業観光課長 必要に応じて森林整備のための施業や売却など、個別に対応していきたい。町が民有林を購入する計画はないが、災害防止や水源涵養など必要性があれば、購入も検討する。

問 森林所有者の高齢化や管理不能森林の増加で、売却や寄付の増加への対策はあるのか。町の民有林購入計画はあるのか。あれば町有化等推進委員会は設立しないのか。

答 産業観光課長 交付額は、試算で31年度からは3256万円、段階的に増額し、最終の45年度からは1億990万円となる見込み。恒久的な税となる予定なので毎年交付される。計画は森林整備の促進に向けた取り組みを行うための意向・現況調査について財源を充てたい。



どんぐり植え付け（宍喰小学校）

問 最近の豪雨災害では、危険性の高い警戒区域で犠牲者が多く出た。高齢者や障がい者の防災対策は万全か。自主防災組織でのきめ細かな防災対策が必要。連絡網の作成や声かけ、個別訪問で早期避難の徹底と、マイタイムラインの全町民普及をしてはどうか。

答 危機管理課長 緊急の場合、家の2階に逃げただきたい。

問 最近の豪雨災害では、危険性の高い警戒区域で犠牲者が多く出た。高齢者や障がい者の防災対策は万全か。自主防災組織でのきめ細かな防災対策が必要。連絡網の作成や声かけ、個別訪問で早期避難の徹底と、マイタイムラインの全町民普及をしてはどうか。

答 危機管理課長 緊急の場合、家の2階に逃げただきたい。

問 氾濫予想地域に高い建物のない所の緊急避難場所をどう確保し、夜間の移動手手段はどうするか。

答 危機管理課長 緊急の場合、家の2階に逃げただきたい。

問 氾濫予想地域に高い建物のない所の緊急避難場所をどう確保し、夜間の移動手手段はどうするか。

答 危機管理課長 緊急の場合、家の2階に逃げただきたい。

豪雨災害対策について

〈危機管理課長〉

呼びかけ・FAXで早めの避難

答 佐藤危機管理課長 高齢者・障がい者の方の避難については、社会福祉協議会のケアマネージャーと連携し、早めの避難を呼びかけている。聴覚障がい者の方にはファックスを送信して呼びかけている。マイタイムラインは、今後町でも検討していく必要がある。

問 土砂くずれ等危険箇所の地質調査をし、住民に公開すべきである。災害防止・被害軽減のためハード対策を早期に実現できているのか。

答 黒木建設課長 急傾斜危険箇所が町内で約390ヶ所あり、基礎調査を行っている。急傾斜地崩壊対策事業として崩壊防止施設の設置、崩壊を防止する工事を行っている。

災害の時の組織作りは確立しているのか



佐川 富美 議員

〈危機管理課長〉

状況により第一次、第二次、第三次計画を設置

問 現在日本各地で大変な災害が起こっている。7月の西日本豪雨災害に対しての海陽町での取り組みは。また実際に行ってみて必要なことは。

南海トラフ大地震があり津波も来ると取り沙汰される今、災害が起きてから準備するのでは遅い。早急な組織体制づくりは確立しているのか。また長期にわたる場合は。

答 佐藤危機管理課長 7月に4人、8月に2人派遣。情報発信の質と量の向上の必要性、また現地での支援活動で多く学ぶことがあった。

組織体制は、災害発生状況により、第1次配備警戒、第2次配備・災害警戒、第3次配備災害対策本部を設置している。長期にわたる場合は、班分けなどをして対応。

少子化対策についてどう考えているか

〈町長〉

少子化対策 審議委員会で議論

問 政府は2005年に各地方自治体にハザードマップを義務付け。海陽町でも海部川水系海部川洪水浸水想定区域図というハザードマップを配布。しかし、見てもよくわからない。突喰川の表記がない。住民への周知方法は。

答 危機管理課長 防災のしおりを改訂する計画をしている。わかりやすい説明文を作成、各戸に配布したい。突喰川は古いデータが防災のしおりに載っている。

問 町長は所信表明で、様々な目標を掲げていたが、少子化問題について触れていなかった。少子化対策についてどう考えているのか。

答 三浦町長 現在ある少子化対策審議委員会で議論している。

問 海陽町の出生率は平成28年は1.43、平成29年は0.6である。岡山県奈義町では、出生率が1.41から9年間で2.80まで上昇。その理由は徹底的な子育て支援、若者世代、また新婚家庭の町外流出に歯止めをかけた。

海陽町では24年度にあゆみ事業が施行、福祉課のなかで少子化対策審議委員会が

あるが、具体的にどのようなものか。実際に事業を行って効果はあるのか。

答 中野福祉課長 いろいろな分野から9名の委員、関係各課のメンバーで、年2、3回開催している。内容は少子化に関するため基本事業の審議、検討および総合的調整を行っている。効果は、子どもあゆみの医療費助成事業や第3子の保育料の無料化は評価が高い。



町保健師による乳児相談

人口減少対策には行政の覚悟がいる

〈町長〉大きな覚悟を持っている

問 人口減少を喰い止める事はそう簡単ではない。従来の考え方にとられず、新たな視点で行政を行っていくことが大切では。行政として覚悟をもって取り組む考えはあるのか。

答 町長 町長に選ばれた時点で、大きな覚悟をもって取り組んでいる。惑わされることなく、しっかりと前を向いて行きたい。

一般質問



富田 寛 議員

海南・海部西保育所職員の勤務体制改善を

〈町長〉 民営化も視野に入れ検討

改善を図っていくべきと考えるが。

答 三浦町長

現在の町立保育所の現状は、運営費を交付税内で賄っておらず、正規職員の採用は財政面において非常に厳しい状況である。できるだけ効率的な運営ができるように、今後は民営化も視野に入れて検討していきたい。

問 海南保育所では0歳から3歳まで31人の幼児がおり、正規職員5人、非正規職員5人の10人で対応している。海部西保育所では正規3人、非正規4人で幼児23人の対応に当たっている。今後正規職員採用を計画的に、また中途採用枠も設置して募集を実施し、

空き家のサポート体制は

〈まち・みらい課長〉
空き家バンク登録を

問 海陽町空き家バンクがスタートしているが、悪質な借受人には弁護士等のサポート体制保証をしておりますか。

答 戎谷まち・みらい課長
賃貸借契約に関するアドバイスや、不動産業者等の紹介、空き家コーディネータと連携を図っている。空き家バンクへの登録をさせていただきたい。

津波避難タワーの建設は

〈危機管理課長〉 万全を期したい



旧基準での津波避難施設（鞆浦）

問 県はこれまで南海トラフ巨大地震が発生したら、津波浸水予測のシミュレーションは海部川河口最大津波8.1m、海抜が11m以上ある。大里松原海岸でも津波が越える恐れがあり、大里中小路・浜崎・松原地区・央喰浦地区等に避難タワーの建設推進をする必要があると考えるが。

答 佐藤危機管理課長
大部分の地域は津波浸水想定外となっている。今後ともハード・ソフトの両面から万全を期してまいりたい。

問 海部公民館は緊急避難場所の指定になぜなっていないのか。今のままでは避難ができないのか。見直しはできないのか。

答 危機管理課長
避難所も含めた見直しは、随時行っていくきたい。高台があれば、そちらの方に逃げていただくよう啓発を進めている。

山下避難施設の有効利用は

〈町長〉
避難階段で検討中

問 海部地区鞆浦山下に高さが低いため、使用できない避難施設がある。有効利用の一環として山側に向けて渡り廊下を設置したら、避難所として使用可能な施設になる。

答 危機管理課長

現在、県の事業により裏山の急傾斜工事の中で、山下避難施設から裏山へ直接避難できるように要望をしている。

答 町長

渡り廊下を設置するより、避難階段の方が良いという地元住民からの意見をいただいている。有効利用については、今後考えたい。

公共事業の公正な契約について



見吉 政貴 議員

〈町長〉 法律を遵守した中で運営

問 地方公共団体の契約、公共工事の契約指針について、普通地方公共団体の行政経費の支出のうち、工事に係る経費の支出で経費の支払いをする時、指名審査委員会を経た業者にて支出するものと思われるが、見解を聞きたい。

答 森崎管財課長
行政の中で事業を執行していく上で、指名審査委員会を経て事業を正しく遂行するのが最も大切なことだと考える。

答 浦川総務課長
契約事務ということだが、当然、自治法の下部法令にあたる施行令・条例・規則の定められた範囲内で執行していくものと認識している。

答 三浦町長
法律を遵守した中で、この町に合ったように運営していくのが大切である。

問 大砂海水浴場整備工事について尋ねたい。当初予算に工事請負費200万円を計上し、執行されないまま機械借り上げ料として工事請負費

200万円から50万円を流用し支出している。この予算の性質上、本来なら指名願いの出ている業者に対して随意契約で二社以上の見積もりを取り契約するのが、住民や議会にとっても透明度の高いやり方である。この支出は違法ではないと思うが、50万円の形態から言えば、工事費の



大砂海水浴場の砂浜

中で支出するのが普通である。機械借り上げ料で支出をした場合、透明度が非常に低く、議会も分かりにくい。まして、平成28年以前から長きに渡り、こういった支出行為がされているが、これが正しい支出のあり方なのか。

答 総務課長
土木事業を執行する中で指名願いを出している業者と出していない業者との公平性という観点で、事務としては検討すべき課題であると思う。

答 町長
前年は台風の被害で大規模な整備となり工事請負費であったが、今年被害も少なく少額だということで例年どおりに戻した。多額な工事請負費は設計や測量が必要となり手間やお金も掛かるので、少額である委託や修繕などは以前から地域の歴史もあるので、指名業者でない地元業者にお願

いしているのが実情である。今後は、少額なら今までどおり機械借り上げ料でなく委託事業として行うのが良いのではないかと考える。

業者というのは町に指名願いを出している指名業者を指す。50万円という大きな金が、そういう支出行為で伝票だけで動く我々チェック機関としても全く分からない。

指名願いの出していない方に長きに渡り支出行為を行っている。これは異常で、公平公正さに欠ける。素直に是正してもらわないと私だけでなく、他の議員もこれが正しい支出ではないと認識すると思う。

町長の部下である優秀な管理職と話しを十分に詰めながら、議会の意見も聞くのが町のためであり、住民の幸せに繋がる。そういう理念をきちんと持って行政を執行していただきたい。

一般質問

問

原田 繁一さん

大里字中小路 満96歳
(大正10.11.26)

・元気の秘訣

毎日のウォーキング
日記を付ける



・日常生活は？
生きがいは？

身だしなみに
気をつけている

高齢者クラブで
芸能大会出演と
カラオケ

オートバイに乗る

・人生で
一番の思い出は？

海軍生活7年半で
広島原爆投下も
見た



平成30年10月3日 自宅にて

編集後記

6月の大阪北部地震、7月の西日本豪雨、9月の北海道胆振東部地震等、日本列島が地震の活動期に入ったような事象が発生しております。備えあれば憂いなし。

9月定例会は昨年度の予算決算報告、補正予算等でありました。議会では一般質問者7人と多く、活発な討論が展開されていきました。

議会広報委員会は橋本委員長のもと、事務局職員と一緒に紙面の見出し、文言等について住民の皆様にご読みやすく、わかりやすい議会広報紙になるよう、努力・研鑽を積んでいきたいと思っております。

皆様からのご意見を気軽にお寄せいただければ幸いです。
(富田)

